

 <b>市長</b> <b>広沢 一郎</b>	<b>なごやし</b> <b>愛知県 名古屋市</b>  <b>市 章</b>	 <b>市公式マスコット</b> <b>「はち丸」</b>	<p><b>【データ】</b> ※令和7年3月1日現在            ・人口:2,330,376人            ・世帯数:1,177,475世帯            ・面積:326.46 km<sup>2</sup>            ・名古屋市の花:ユリ            ・名古屋市の木:クスノキ            ・主な祭:名古屋まつり(10月)            ・姉妹友好都市:ロサンゼルス市、メキシコ市、南京市、            シドニー市、ランス市、トリノ市</p> <p><b>【担当部署】</b>            健康福祉局健康部健康増進課            TEL:052-972-2637 FAX:052-972-4152            E-mail:a2637@kenkofukushi.city.nagoya.lg.jp</p>
--	---	--	---

## ○ 名古屋市の特徴

名古屋市は、本州中央部の濃尾平野に位置し、伊勢湾に南面し、緩やかな東高西低の地勢です。今からおよそ400年前、金の鯱で知られる名古屋城が築かれ、城下町が形成されてから、商業、工業が栄え、文化が興隆する都市として発展しました。明治時代には、集積された「ものづくり」の文化が花開き、現在、自動車などの製造業は日本を代表する産業として海外にも発展しています。

## ○ 健康都市の取り組み

人の健康と人を取り巻く都市環境の健康に総合的に取り組むことを目的として、WHOの理念に沿った「なごや健康都市宣言」を平成19年11月24日に行いました。

### <健康なごやプラン21(第3次)>

名古屋市では、すべての市民が健康で心豊かに生活できる持続可能な社会をめざし、「健康なごやプラン21(第3次)」(計画期間:令和6年度～令和17年度)を令和6年3月に策定しました。

この計画では、個人の行動と健康状態の改善として、「栄養・食生活」、「身体活動・運動」、「休養・こころの健康づくり」、「たばこ・COPD」、「アルコール」、「がん」など9分野、母子保健の推進として4分野、社会環境の質の向上として3分野の計16分野において具体的な目標を設定しています。

この計画に基づき、生活習慣の改善による生活習慣病の予防、健康寿命の延伸及び生活の質の向上を図っています。

### <予防医療の推進>

名古屋市では、胃(エックス線／内視鏡)・大腸・肺・子宮・乳・前立腺の6種類のがん検診をそれぞれ500円で受診できる「ワンコインがん検診」を実施するとともに、がん検診の内容等を掲載した「なごや健康ガイド」を市内全世帯に配布し、受診率の向上及びがん予防の啓発に努めています。また、常設のがん相談・情報サロン「ピアネット」を設置し、がん患者の支援を行っています。

令和7年2月には腹部の各種疾患の発見を目的とした腹部超音波スクリーニング検査を開始しました。

その他にも、おたふくかぜ、高齢者肺炎球菌、風しん(一般)、帯状疱疹の各予防接種について市独自の費用助成を実施するなど、予防医療の推進に取り組んでいます。

### <食育の推進>

「名古屋市食育推進計画(第4次)」(計画期間:令和3～7年度)に基づき、「健全な食生活を再発見!」を基本コンセプトに、市民、関係機関・団体、行政などが連携し、食育に関する啓発や食生活改善に向けた取り組みが円滑に行われるよう、情報の収集・発信、活動機会の提供、協働事業などを総合的に推進しています。



## 〈なごや健康マイレージ〉

平成29年度から市民の健康への関心や意識の向上を図るため、「なごや健康マイレージ事業」を実施しています。対象の取組みを行うとマイレージ(ポイント)がたまり、県内の協力店で様々なサービスが受けられるものです。

働く世代や健康に無関心な方が気軽に参加できるよう、毎日の生活で実践可能な運動・食事・歯みがきなどの取組みから、健康づくりに関する教室や、イベントへの参加、健診受診など幅広くポイント加算の対象としています。

令和2年度からはスマートフォンアプリでの参加も開始し、幅広い世代で健康づくりに取り組んでいただいている。また、応募者の中から抽選でお楽しみ特典が当たる仕組みもあります。



## なごや健康都市宣言趣意書

健康は、市民すべての共通の願いであり、本市が最も重視している施策のひとつであります。

しかし健康は、個人の努力だけでかなうものではありません。

急速な都市化によって、生活環境が著しく変化した社会において、個人の健康を支えている環境も整える、「健康なまちづくり」が求められる時代となりました。

世界保健機関（WHO）は、人々が健康であるためには、その都市に生活する人々の身体的、精神的、社会的な健康水準を高める総合的な取り組みが必要であるとしております。言い換えば、都市に住む人と、その周りの環境の健康も大切だということです。

「なごや健康都市宣言」は、人の健康と人を取り巻く都市環境の健康に総合的に取り組むことを目的としております。

この宣言を契機として、市民の皆様がいつまでも元気で、健康を実感し、きれいな空気や水と、みどりに囲まれた暮らしを市民の皆様と協働で実現し、「なごやに住んで本当によかった」と思える都市をめざします。

## なごや健康都市宣言

市民のだれもが、いつまでも元気で笑顔にあふれ、きれいな空気や水と緑に囲まれた、健康で安心して生活できるまちをめざします。

- 一、正しい生活習慣を身につけ、いつまでもいきいきと暮らせる、健康で心豊かな生活をめざします。
- 一、「いただきます」「ごちそうさま」。  
食の楽しさを実感し、食に感謝し、食を大切にする生活をめざします。
- 一、きれいな空気や水を守り、人と自然が共生する、健康で快適なまちをつくります。
- 一、みどりに親しみ、みどりを守り育て、みどりを愛する暮らしを広げます。